

第*学年*組 家庭総合 学習指導案

指導者 菅谷 美沙希

1 単元名

住まいを計画する

2 単元の目標

- ・住空間の構成や機能を理解し、住生活に必要な情報を収集・整理することができる。(知識・理解)
- ・各ライフステージやライフスタイルに応じた住空間を計画することができる。(思考・判断・表現)
- ・平面記号を理解し、平面図を読み取ることができる。(知識・理解)

3 単元について

(1) 教材観

本教材では、住居の機能や住空間の構成、各ライフステージやライフスタイルに応じた住居について理解し、将来自分に適した住居を選択できるようにしたい。また、平面図を読み取る力をつけると共に、実際に平面計画をすることで、自分らしい住居を設計し表現できるようにしたい。

(2) 生徒の実態

(省略)

(3) 指導観：

そこで本単元では、タブレット型PCで動作するアプリ「デジタル平面計画」を利用し、自分らしい住まい方について考えさせたい。具体的には、アプリの機能を利用して家具の配置や仕切り等の平面計画を行い、住まいの計画をする際に工夫することや、どのような工夫が必要かについて考える時間を設ける。この授業を通して、自分の理想とする家と住みやすい家をすり合わせ、形として表現することで今後の住居選択における判断力を養いたいと考える。

4 単元の指導計画

(1) 全体計画（8時間扱い）

第1次	人と住まいのかかわり	・・・1時間
第2次	住まいと住まいの文化	・・・1時間
第3次	住まいを計画する	・・・3時間（本時はその第2，3時）
第4次	健康的な住まい環境	・・・1時間
第5次	安全な住まい	・・・1時間
第6次	これからの住まいを考える	・・・1時間

(2) 本時に関わる指導計画及び評価規準（本時は第2時）

時間	ねらい	関意態	思判表	技	知理	評価基準と評価方法
1	・生活の機能に応じた住空間の構成を理解する。	○			○	・住空間ごとの構成や機能を理解する。(ワークシート)
2 (本時)	・ライフステージやライフスタイルに応じた住生活の計画をできるようにする。	○	○			・家族構成や、生活スタイルに合わせた住空間について考え、間取りを工夫することができる。 (観察, ワークシート)

5 本時の学習

(1) 目標

家族構成や、生活スタイルに合わせた住空間について考え、間取りを工夫することができる。

(2) 準備・資料

ワークシート、プロジェクター、パソコン、アプリ「デジタル平面計画」：教育図書、開発DDS、タブレット型PC

(3) 展開

学習内容及び活動	指導上の留意点と評価
<p>1 将来自分はどんな家に住みたいかについて意見を出し合う。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">住まいを計画するとき大切なことは？</div></p> <p>3 指定された家族構成を基に平面計画を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 【条件】 家 族：夫婦＋子ども1人以上 間取り：3LDK </div></p> <p>4 本時の学習をまとめ、振り返る。 (1) 平面計画するにあたって工夫した点やこだわった点など、アピールポイントを記入する。 (2) 完成した平面図を、全体で見合う。 (3) 本時の振り返りを記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを述べるができるように、周囲の人と意見を交換する前に、自分が住みたい理想の家の条件を考え書き出すよう声掛けをする。 ・本時の活動に生かせるように、他者の意見をメモしても構わないと伝える。 <ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動にすばやく取り組めるように、事前におおまかな間取りを考えておくよう、前時のうちに条件を伝えておく。 ・既習事項の定着のため、3LDK（三つの部屋の他にリビング、ダイニング、キッチンがある）について確認する。また、それぞれの部屋の役割について、教科書で確認するように助言する。 ・家具の呼称と、その家具がどのようなものがイメージをもてない生徒には、アプリの機能を利用して確認できることを伝え、配置のイメージをもてるようにする。 ・生活動線を意識できるように、家に帰ってからすることをリストにして掲示しておく。 ・様々な視点からの気づきを促すために、作業の途中で友達と相談する時間を設ける。 <p>(関) 家族構成や、生活スタイルに合わせた住空間について興味をもち、意欲的に活動に取り組んでいる。 (観察, ワークシート)</p> <p>(思) 家族構成や、生活スタイルに合わせた住空間について考え、間取りを工夫している。 (作品, ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初の考えと比較しながら本時の学びを振り返ることができるよう、平面図作成後、自分の理想としていた家と作成した家と比較する時間を設ける。 ・他の生徒がどのように工夫して作成したかや、注意するポイントがあったか等、全体で確認する。